

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ばれっとエスト			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 1日 ~ 2025年 11月 30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	110	(回答者数)	63
○従業者評価実施期間	2025年 10月 21日 ~ 2025年 10月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の専門性	療育に関わる全職員が、専門的な資格（言語聴覚士、臨床心理士・公認心理師、特別支援教育教員免許）を有している。	研修の機会を多く持ち、専門性を高める。最新の情報を収集し、常に自己研鑽に励む。
2	チーム支援	年度ごとに担当を交代し、全職員が、ばれっとの全てのお子さんのことがわかるようにしている。日ごろから職員同士情報共有や相談をしあい、担当以外のお子さんについても理解している。	日ごろから時間があればお子さんの話をしているが、より集中して考えられるよう、会議の時間を多くとる。
3	個々に応じた支援計画とプログラム	個々のお子さんの将来像を常にイメージし、目標をたてている。	自らの課題のみでなく、長期的なイメージをもって考えられるよう、進路や成人期の就労の場についても学びを深める。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	予約のとりづらさ	1日10名という定員の制限。また、もともと2事業所だったところを1事業所にして再スタートしたため、利用者数が多くなっている。曜日や時間帯によっては比較的スムーズに予約がとれる場合もある。	低年齢など頻度多く通所していただきたい方のご希望をかなえる仕組みを考える。予約のとりやすい曜日や時間帯をアピールする方法を検討する。
2	個別療育ゆえに一斉に情報をお伝えすることが難しい。	各種マニュアルが準備されていること、避難訓練が行われていることなど、周知していくても知りいただけない現状がある。	郵送で各ご家庭に届けても、見ていただけていないことが多かった。HUG、ホームページなど新たな手段を活用していく。
3	家族支援	人数が多く、また、お子さんの年齢や特性に幅があるため、家族会などを企画しづらい。家族支援加算を活用して保護者とゆっくりお話しする時間を設けることができるが、この情報が全員の方にいきわたっていない。	テーマを設定し、対象者をしぼった保護者会、研修会などの企画をする。家族支援面談の情報を発信する。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ぱれっとエスト				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境 ・ 体 制 整 備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0		
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	職員配置は十分であり、時間帯によってはもっと受けられるが、定員を考え受け入れられない。	個別療育であることを考慮し、定員の考え方にもう少し幅をもてるよう制度に余裕があるといい。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎日掃除や消毒を実施している。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0		
業務 改 善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0		もっと時間をかけたい。会議時間をあらかじめ確保しておく。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	ケース会議が定期的に、柔軟に行われている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	コンサルに助言してもらっている	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	外部の研修に参加したり、法人内で研修を企画する機会は十分ある。様々な研修の機会、情報共有がある。法人内や外部の施設でも研修を受ける機会があり、学びがあります。	外部に機会を求めていく。
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0		もっと時間をかけたい。会議時間をあらかじめ確保しておく。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	発達検査の他、課題中の様子から言語・認知・行動面についてアセスメントしている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	ケース会議での他職員からの助言を取り入れたり、複数の職員と相談してグループ活動の内容を決めている。	話し合う時間を優先的に確保しておきたい。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	子どもによる。個々のニーズに合わせて設定している。	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	終了後、ヒヤリハットの共有をしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	毎回インターネットと紙の記録も行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5	0	余暇につながる内容や制作などを取り入れている。生活スキルについても支援している。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0		
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1		就学前の施設と情報共有する機会はないが、必要があれば実施したい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	研修に参加している。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	1	4		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	0		
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	療育後に子どもの様子について情報共有する時間をとっている。	時間が足りないときは別に面談をする提案をしていきたい。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2		
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	毎日確認し、対策を話し合っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	研修機会をいただいている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行ふかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0		

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日:

事業所名: 児童発達支援 ぱれっとエスト

対象人数(保護者)6人 回答者数 5人 回収 83.3%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4	1		
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	4			1
	③	事業所内は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4			1
	④	事業所内は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5			
適切な支援の提供	⑤	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5			
	⑥	事業所が公表している支援プログラム(https://mitake.or.jp/guide/paletteest-guide/271/)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5			
	⑦	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。	5			
	⑧	個別支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5			
	⑨	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5			
	⑩	事業所の活動プログラムは子どもに合わせて工夫されていると思いますか。	5			
	⑪	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	1		2	2
保護者への説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5			
	⑬	個別支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5			
	⑭	事業所から提供されている研修会等の情報提供について参考にすることができますか。	3	1	1	
	⑮	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思いますか。	5			
	⑯	毎回の療育後の面談では、子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	1		
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5			
	⑱	本人以外の家族への支援もされていると感じられますか。	4	1		
	⑲	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4			1
	⑳	職員は相談しやすい雰囲気ですか。	5			
	㉑	定期的にホームページ・HUG等で、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3		1	1
	㉒	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4			1
非常時等の対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、訓練が実施されています。待合室のファイルを手にとったことがありますか。	3		2	
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていることを知っていますか。	3		2	
	㉕	事業所では、子どもの安全を確保するための計画が策定されています。それを踏まえて、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5			
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3			2
満足度	㉗	子どもは安心感をもって通所していますか。	5			
	㉘	子どもは通所を楽しみにしていますか。	5			
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	5			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日:

事業所名: 放課後等デイサービス ぱれっとエスト

対象人数(保護者)115人 回答者数 58人 回収 50.4%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	52	6			机上の活動では十分ですが、それ以外だと狭いと思います。	広いとは言えませんが、個別・小集団療育に必要なスペースと考えています。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	47	8		3	もう少し予約がとりやすいと助かります。先生が少ない。そのため予約が取りづらい。予約が取りづらいことがある	ご希望の日時に予約がとれないのは、職員の配置数ではなく、制度で決められている一日の定員数、2事業所を1事業所にして再スタートしたことによる利用者数の増加、などが原因です。みなさんのニーズにお応えすることは難しいですが、曜日や時間によってはスムーズにお受けできるところもあります。
	③	事業所内は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	47	10		1		刺激を少なくし、活動に集中しやすいよう配慮しています。
	④	事業所内は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	56	2				
適切な支援の提供	⑤	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	58					
	⑥	事業所が公表している支援プログラム(http://hoge.hoge.hoge)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	51	2		5	見たことがないです	ホームページに公表しております。
	⑦	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。	58					
	⑧	個別支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	58					
	⑨	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	58					
	⑩	事業所の活動プログラムは子どもに合わせて工夫されていると思いますか。	58					

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました対応
保護者への説明等	⑪	事業所を利用する際に、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	55	3				契約時に丁寧なご説明を心掛けておりますが、情報量が多いため、利用開始後、疑問に思われる点がありましたらいつでもおたずねください。
	⑫	個別支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	58					
	⑬	事業所から提供されている研修会等の情報提供について参考にすることがありますか。	32	15	2	9		待合室に様々な地域の情報を掲示しています。今後、HUGやホームページでのお知らせも行っていきたいと思います。
	⑭	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	57	1				
	⑮	毎回の療育後の面談では、その時々必要なことについてお話しすることができていますか。	57	1			子供の成長で本人が拒否するときは出来るときに後日連絡を取り合っている。いつも助けていただいている。	療育後の面談で足りない場合は、別日、お電話、メールや連絡ノートなどいつでもご相談に応じます。
	⑯	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	55	2		1		
	⑰	本人以外の家族への支援もされていると感じられますか。	47	7	1	3		保護者が前向きに子育てできるよう、ご家族への支援も重要と考えています。遠慮なくご相談ください。
	⑱	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	52	3		3		家族支援加算というメニューがあり、いつでも面談予約をおとりすることができます。お申し出ください。
	⑲	職員は相談しやすい雰囲気ですか。	58				職員の皆さん、とても話しやすく相談しやすい環境で有り難いです。	
	⑳	定期的ホームページ・HUG等で、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	45	6		7		今回の結果をホームページ、HUGにて発信いたします。
	㉑	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	54	1		3		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました対応
非常時等の対応	㉒	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、訓練が実施されています。待合室のファイルを手にとったことがありますか。	28	2	22	6		待合室にご用意しております。ぜひ一度手にとってご覧ください。
	㉓	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていることを知っていますか。	29	7	8	14		全員に参加していただくことが難しいのですが、年2、3回訓練を行っています。
	㉔	事業所では、子どもの安全を確保するための計画が策定されています。それを踏まえて、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	47	5		6		安全マニュアルが待合室のファイルにあります。改善の必要が感じられる点がありましたらぜひお聞かせください。
	㉕	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	35	10	1	12		原則保護者の方にも一緒にいていただいているため、何かありましたらすぐにお伝えいたします。
満足度	㉖	子どもは安心感をもつて通所していますか。	58				子供が大好きな場所、安心して取り組める環境です。	
	㉗	子どもは通所を楽しみにしていますか。	55	3			毎回、楽しみにしています。	
	㉘	事業所の支援に満足していますか。	57	1			小学1年の1月から ずっと通わせていただき とても成長しました。感謝しかありません。 長い間 大変お世話になりました。 卒業まであと少しありますが よろしくお願い致します。 親子ともども大変満足しています。 支援の内容は、とても満足していますが、希望日に予約がとれない状況が何度かあります。 週1回は、次回の予約を取りたいですが予約が取れないことがあります。	